評価基準

評価項目		評価の視点	配点	評点
（1） 提案内容の品質とまちづくりへの貢献	①本町の施策への寄与	町が目指す「富岡町災害復興計画」に沿った提案がされているか。 ・災害復興計画（第二次）では、復興記念公園や遊休グリーンベルトとして計画されていたが、復興計画（第三次）により、産業団地の整備もあり、産業イノベーション共創ゾーンとして位置づけられていること ・交流、関係人口増に貢献すること ・エリア一帯の魅力化に寄与すること	20	
	②まちづくりへの貢献	町の活力と魅力の向上に資する事業で、当該地区のまちづくりの核となるなど公的貢献度の高い事業であるか。	10	
（2） 地域と共生する取組み	①周辺環境への配慮	周辺に広がる東部沿岸部の自然環境の保全や景観の調和に配慮された提案になっているか。	10	
	②地域の歴史・震災の記憶の継承への寄与	地域の歴史や文化、震災の記憶や経験を継承していくという、この地区が果たすべき役割に寄与する取組みが提案されているか。	10	
	③地域への貢献・地域との連携	住民や周辺住民などの地域活動への支援や協力など、地域への貢献に関する取組みが提案されているか。	10	
（3） 事業としての合理性	①事業計画の具体性・実現可能性	事業を確実かつ早期に実現し、将来にわたって継続的に展開することが見込まれる具体的な事業計画となっているか。 ・初期投資に係る資金計画及び事業継続に係る収支計画等が適切であるか。 ・財務状況に関する信用力（債務超過の有無、自己資本金額、流動比率、自己資本比率等）は十分か。 ・建築関係法令等を所管する関係行政機関との事前相談や事前協議が十分に行われているか。	20	
	②事業による経済効果	事業による直接的又は間接的な効果として、本町の税収や雇用の増加など、経済波及効果が大きく見込まれる提案になっているか。	10	
	③避難計画の具体性	災害発生時の避難計画が具体的に策定されているか。特に、津波からの避難については、事業による最大人口数（事業係る人数及びイベント等が伴う場合はその集客人数）を満足する避難計画を想定した提案となっているか。	10	
合　計			100	